

令和2年度会務執行の報告

会長 日高 千博

昨年度の事業執行について、次のとおり報告いたします。

1. 業務分掌について

- 1 総務 (担当副会長 加藤 久佳)
総務部・経理部〔会則第60条・第61条〕
総務部長理事 内田 大介
理事 佐保 周平
 1. 事務管理
 2. 会員執務指導管理及び対外対策
 3. 指導連絡
 4. 綱紀調査委員会・紛議調停委員会等の管理
経理部長理事 宮内 達郎
 1. 会計管理 (経理)
- 2 事業 (担当副会長 松蘭 圭)
企画部〔会則第62条〕
企画部長理事 新丸 和博
理事 田中 喜久
 1. 事業企画総括
 2. 総務管理企画補助
 3. 情報公開規約等の運用
 4. 鹿児島県司法書士会調停センターの企画・運営
 5. 総合研究委員会, 法教育推進委員会
相談事業部〔会則第64条の2〕
相談事業部長理事 三角 悦久
理事 壺崎 健一
 1. 相談事業総括
 2. 鹿児島県司法書士会総合相談センターの運営
 3. 消費者問題対策委員会
広報部〔会則第63条〕
広報部長理事 福田 英人
理事 池田 浩明
 1. 対内及び対外広報
 2. 渉外活動
 3. 広報委員会
研修部〔会則第64条〕
研修部長理事 内田 雅之
理事 森 邦也
 1. 研修計画立案及び研修会開催
 2. 研修単位制度管理
 3. 研修委員会

2. 事業報告について（総論）

新型コロナウイルス感染症の影響により、当初の事業計画の修正は余儀なくされたが、司法書士の社会的責任を果たすため、可能な限りの事業執行はできたものとする。

また、「会社設立ワンストップサービス」「商業法人登記の電子署名の拡充」「脱ハンコ」等々予想を大きく上回るスピードで世の中のデジタル化が進行しているなか、本会としても、研修会、理事会や各種委員会開催において、オンライン化を進め、結果として、例年に劣ることのない事業執行ができたのではないかと考える。

【重点項目への対応】

(1) 研修事業の拡充及び民事法改正への対応

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業開始早々は研修会の中止を余儀なくされたが、Web配信方式と少人数集合による研修を実施することにより、会員の研修単位取得はほぼ昨年並みを確保できた。

Web配信方式による副次的効果として、遠方からの研修受講も無理なく可能になるなどの利点もあり、今後も集合型研修とWeb配信方式研修を有効に混在させることにより、会員の受講機会の確保を図りたい。

相続登記の申請義務化やデジタル化の波に取り残されることのないよう研修会実施を今後も継続していくので、今後とも会員各位の積極的な研修受講（及びデジタル対応）をお願いしたい。

(2) 司法書士が果たすべき社会的責務の遂行

空き家・所有者不明土地問題については、法務省の長期相続登記等未了土地解消作業についても受託団により迅速適切な業務処理ができたものとする。一方で、自治体の要請にこたえ、司法書士が「空き家等対策委員」として選任されている。

「成年後見制度利用促進基本計画」における、権利擁護支援のための地域連携ネットワークづくりに関しては、現在のところ情報交換に留まるが、引き続き公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部と協働し、積極的な関与を図りたい。

南大隅地区司法書士法律相談センター等の運営、甕島における定例相談会や司法過疎地での巡回相談会、「法の日」相談会を開催したほか、「新型コロナウイルスに関する生活困りごと相談会」を開催した。

また、民事法律扶助活用促進のための法テラス鹿児島地方事務所副所長との意見交換、消費者トラブル等につき消費生活センターとの情報交換、高校生のための消費者教育教室における小冊子作成・Web配信方式による講義や小学生のための法律教室等を開催し、新たな試みを実施できたものとする。

(3) IT化及びペーパーレス化の促進

新型コロナウイルス感染症の影響により、集合することや県境を越えることが困難な状況下、研修や会議でのオンライン化が進行し、資料そのものも本会ホームページの会員専用ページからダウンロードするなど、ペーパーレス化は一足飛びに進行した。会員の皆様からは、紙資料がないのは寂しいなどの一部意見も頂戴しているが、概ね良好な評価を頂いているものとする。

登記制度の更なるデジタル化も予想されるため、今後とも、デジタル及びアナログ、それぞれの利点をうまく組み合わせた事業執行を行いたい。

総 務 部

総務部長理事 内田 大介

(1) 綱紀問題・執務指導

昨年度は、年度が変わってすぐに立て続け3件の懲戒申立てがあった。綱紀事案の概要は、成年後見申立手続における報酬額をめぐるもの、商業登記に関するもの及び遺産承継業務における報酬額に関するものであった。

また、一昨年度に懲戒申立てがなされ調査中であった2件については、調査完了している。

苦情及び各種問い合わせは10件ほどあり、総務担当副会長、総務部長及び事務局で対応した。その内容は、登記業務受託後の作業遅滞・連絡途絶、財産管理業務に関するもの、大声で怒鳴る等モラル（品位保持）に関するものなどであった。

(2) 非司法書士問題への対応

司法書士法施行規則第41条の2に規定される法務局から本会各支部に委嘱される司法書士法違反にかかる実態調査は、昨年10月から11月にかけて9か所の本庁・支局・出張所にて行われた。

(3) 紛議調停制度の活用

昨年度は、紛議調停制度の利用はなかった。

(4) 関係機関及び関連諸団体への対応

鹿児島専門士業団体協議会主催で行われる毎年恒例の賀詞合同交流会及び合同無料相談会は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。同協議会は、通常年2回開かれる定例会議が1回開催されるにとどまり、昨年度は具体的な活動を実施することはできなかった。

法テラス鹿児島地方事務所の副所長1名、一般社団法人公共嘱託登記司法書士協会の理事1名及び株式会社司調センターの取締役1名を派遣している。

(5) 執務のIT化への対応とペーパーレス化の推進

数年に渡り継続的に執務のIT化・ペーパーレス化を押し進めてきたが、新型コロナウイルス感染症による社会環境の変化により、迅速に対応する必要に迫られた。理事会及び各種委員会の資料をすべてデータとして配布することにより、後述するWeb会議の利用と相俟って、さらにIT化・ペーパーレス化を進めることができた。

さらに、これまで毎月会員向けに冊子配布してきた執行部だよりを、本年1月よりメールによるデジタル配信に移行した。懸案のメールアドレス未登録の会員11名に対しては、個別にメールアドレス登録や本会ホームページの会員専用ページからのダウンロードをお願いすることで、ほぼ全ての会員に協力要請に応じていただいた。

結果として、大幅な経費削減に繋がった。

(6) 新型コロナウイルス感染症防止への対応

多人数が一堂に会しての会議を行うことを避ける方策として、会議の開催方法をZ o o mを用いたW e b会議とするなどして、感染症予防を行った。

司調センター3階会議室の窓が経年劣化のため開かず、相談会や会議の際換気の上で問題があったため、窓枠の修繕工事を行った。

緊急事態宣言下においては、事務局機能停止のリスク低減を目的として、事務局員の出勤時間帯をずらすなど交替勤務制とした。

(7) 会館問題の検討

建物の老朽化が進む司調センタービルの耐震工事費が多額に及ぶことを理由に、今後耐震工事を実施しない方針が決定したことを受け、本会事務局の移転を検討している。関係する県土地家屋調査士会、県公共嘱託土地家屋調査士協会及び株式会社司調センターと対応を継続協議している。詳細は本総会別議案の中で説明する。

(8) 司調センター3階倉庫の整理作業

日々整理を心掛けているとはいえ、前回文書廃棄処分を伴う全面整理を行ってから十数年が経過していたため、本会文書規則の定めにしたがって冊子、書籍、書類、その他廃棄物等の大規模整理を行った。機密文書や産業廃棄物の処理等、細心の注意を払った上で処分した。

(9) 裁判所からの財産管理人の推薦依頼

裁判所からの不在者財産管理人・相続財産管理人の推薦依頼は、昨年度15件でありその対応をした。やはり、例年同様、家裁鹿屋支部からの推薦依頼が突出して多く(11件)、鹿屋支部だけでは対応が難しくなり、他支部の会員を推薦するなどして調整に努めた。

(10) 長期相続登記等未了土地解消作業への対応

一昨年度に引き続き、本会理事を中心とする受託団が対応に当たった。令和元年度分650件、令和2年度分350件の委託があり、いずれも納期限内に約定どおりの成果物を納品することができた(ただし、一部未了分については現在も継続して作業中)。令和元年度分については、各受託団員に対する報酬支払いまで完了した。

(11) その他

業務賠償責任保険に関し、補償額1000万円の基礎加入のみの会員は、一昨年度は全会員の16.9%であったのに対し、昨年度は16.56%(326名中54名)とほとんど変わりはなかった。

オンライン申請資格者代理人方式導入に関しては、依然として状況の進展はなかった。

情報公開規約に基づく運用報告

鹿児島県司法書士会情報公開規約第19条に基づき、次のとおり運用状況を公開する。

期 間	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
公開請求の件数	0 件
公開決定の件数	0 件
非公開決定の件数	0 件

個人情報保護規約に基づく運用報告

鹿児島県司法書士会個人情報保護規約第28条に基づき、次のとおり運用状況を公開する。

期 間	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
開示請求の件数	0 件
訂正請求の件数	0 件
開示・訂正請求に対する処分に関する不服申立件数	0 件

企 画 部

企画部長理事 新丸 和博

(1) 総合研究委員会における活動

昨年度は、不動産登記研究部会（第1部会）、商業法人登記研究部会（第2部会）、家事事件研究部会（第3部会）、民法改正研究部会（第4部会）、相談技法研究部会（第5部会）の5つの部会の体制で臨んだ。このうち第1部会は、当初予定していたテーマでの研究が困難となり、その後のテーマ選定も難航したため、あまり活動ができなかった。第2部会は、「外国人が関わる商業登記の諸問題」「商業登記倫理～商業登記における本人確認・意思確認～」「改正会社法・商業登記法～脱ハンコ・ペーパーレスへの布石 e. t. c～」について研究と資料作成を行い、ブロック別研修会を担当した。第3部会は、相続放棄と限定承認をテーマに研究を行うとともに、入会5年以内会員向け研修会のチューターを担当した。第4部会は、債権法の新旧規定での法的処理の異同等について研究し、執行部だよりに記事を連載した。第5部会は、借地借家法や賃貸借トラブルをテーマに、その相談技法の研究を行った。

(2) 鹿児島県司法書士会調停センターの運営

鹿児島県司法書士会調停センターとして、平成23年3月に法務省の認証を取得し、運営している。昨年度は、コロナ禍の影響もあり調停員養成や関係団体への広報といった活動はあまり進められなかったが、日司連主催の「ADR人材育成・事業活性化のための研修会」に調停センター運営委員を派遣し、オンライン調停の導入に向けての情報収集やオンライン模擬調停を行った。

なお、昨年度は1件の申立を受理し、相手方も応諾したため調停手続を実施している。

(3) 裁判業務受託推進

日司連企画の民事法律扶助推進月間実施に際し、民事法律扶助に関するリーフレットや文書等を会員へ配布し、会員の契約締結や民事法律扶助の利用の向上を図った。

また、本年2月18日に法テラス鹿児島地方事務所副所長との意見交換会を開催し、民事法律扶助の活用促進について意見交換を行った。

(4) 小学生のための法律教室の開催等

法教育推進委員会において、小学生のための法律教室を小学校3校（5コマ）で開催した。児童の興味を惹くようなクイズ等を実施するとともに、過年度に引き続き、講義の補助教材としてマグネット式缶バッジを配布した。

また、高校生のための消費者教育教室の講義資料として、小冊子『未然に防ごう！消費者トラブル』や講義用パワーポイント、講義を収録したDVDの作成を行った。

(5) その他

空き家・所有者不明土地問題、相続登記未了問題への対応として、鹿児島県、各市町村及び法務局等の組織・団体で構成する「かごしま空き家対策連携協議会」へ参画

し、空き家対策取組事例について情報収集や意見交換を行った。また、「空き家等対策専門家派遣事業」として、日置市に会員を派遣した。

参画している「鹿児島県生活困窮者自立支援関係機関連絡会議」については、コロナ禍の影響により集合しての会議は開催されず、文書により情報共有や意見交換を行った。

成年後見制度対策室において、成年後見制度利用促進計画で定められた中核機関設置に向けた鹿児島県及び各市町村の対応状況や、成年後見制度の現状と今後の対応についてメーリングリスト上で情報交換を行った。

総合研究委員会

委員長 藺田 貴充

昨年度は、下記のと通りの部会構成により実施した。
各部会の具体的な活動内容は、次のとおりである。

【第1部会】 不動産登記研究部会

1. 部会の構成

担当委員 福重 雅志（霧島）

参 与 野間 修二（霧島），有村 洋孝（鹿児島），
竹中 啓人（鹿児島），久井 一弘（鹿児島），
竹中 寛子（鹿児島）

2. 活動報告

調査研究テーマを、①旧法相続、②土地家屋調査士との業務連携で気を付けることの2つに定めた。しかし、ブロック別研修会のテーマとしては適切でないという指摘を受け、テーマの再検討を行ったが、テーマ決めに難航し具体的な活動には至らなかった。

【第2部会】 商業法人登記研究部会

1. 部会の構成

担当委員 藺田 貴充（鹿児島）

参 与 山田 幹哉（鹿児島），松元 奈緒美（鹿児島）
原田 裕介（鹿児島），丸目 晃裕（鹿児島）
三木 浩輔（鹿児島）

2. 活動報告

「外国人が関わる商業登記の諸問題」「商業登記倫理～商業登記における本人確認・意思確認～」 「改正会社法・商業登記法～脱ハンコ・ペーパーレスへの布石 e. t. c～」の3つのテーマで資料作成、ブロック別研修会の担当を行った。

初めて資料をPDFデータで作成するにあたりうまくいかなかった点があったことや、講師として不慣れで聞き苦しかったであろうこと等の反省点があった。

また、役員変更登記についても継続して研究を行っている。

【第3部会】 家事事件研究部会

1. 部会の構成

担当委員 中村 祐貴（鹿児島）

参 与 宇都 明子（鹿児島），竹之下 真哉（鹿児島），
直井 圭介（鹿児島），杉木 悠太（鹿屋），
上村 華代（霧島）

2. 活動報告

昨今、裁判所における新受件数が増加しつつあり、また司法書士が携わることも多い「相続放棄」をテーマの1つに選定し、それに関連して「限定承認」をもう1つのテーマとしたうえで、部会内でチームを2つに分けて各テーマを研究した。その他、「相続登記の実務」をテーマとする入会5年以内会員向け研修において、チューターを担当した。「相続放棄」及び「限定承認」をテーマとし、研究を継続している。

【第4部会】 民法改正研究部会

1. 部会の構成

担当委員 内匠 良一（南薩）

参 与 水俣 修一（鹿児島）、鎌田 哲也（南薩）、
福田 晃己（南薩）、尾辻 昭博（南薩）、
寺園 渉（南薩）

2. 活動報告

平成29年債権法改正が令和2年4月1日に施行されたことに伴い、その施行の前と後とで法的処理がどのように変わったか（又は変わらないか）等についての検討を行った。

なお、昨年度はコロナ禍の影響もあり各部員が集まって活動することは難しかったが、その中でも部員各自にて検討したことを執行部だよりに掲載した。

【第5部会】 相談技法研究部会

1. 部会の構成

担当委員 坂本 秀一郎（鹿児島）

参 与 大塚 左文（霧島）、里之園 健（鹿児島）、
竹之内 太吾（鹿児島）、石橋 孝之（鹿児島）、
玉置 彩華（鹿児島）

2. 活動報告

一昨年度に本会調停センターが貸貸借トラブルの解決に重点を置いた広報を行ったこともあり、昨年度は本会執行部からの要請を受けて、貸貸借トラブル対応をテーマに相談技法の研究を行った。借地借家法の条文確認や貸貸借トラブルに関連する書籍の確認など主に研究に重点を置いた1年となった。

法教育推進委員会

委員長 重野 巨樹

1. 総括

昨年度は、小学生のための法律教室及び高校生のための消費者教育教室の講義資料改訂の2つの事業を行った。

【小学生のための法律教室】

例年と同じように各学校への個別アプローチによって開催校を確保することとなった。新型コロナウイルス感染症の影響も懸念されたが3校で開催し、一昨年度と同数であった。

委員会では各委員の意見交換を行い、講義の最後に法律クイズを取り入れて実施した事例の報告があった。

例年と異なり新型コロナウイルス感染症対策のため教室ではなく多目的ホールで行う学校もあった。対策を十分にとったうえで昨年度に引き続いて開催していただける学校もあり、また、新たに申込みがあった学校でも実施することができた。

補助教材（缶バッジ）も再発注を行い、引き続き使用した。講義終了後に児童に持ち帰って貰うことにより、本事業の広報効果も狙えた。

【高校生のための消費者教育教室の講義資料改訂】

昨年度は、一昨年度から引き続き、講義資料の内容を現状に合うよう改訂作業を行った。一昨年度は担当班を分けたが、昨年度は委員全員で改訂作業を行った。特に小冊子については担当者を定め、改訂案を基にデザインソフトCANVAを使用してたたき台を作成し、委員会で内容をさらに検討していった。生徒用レジュメや講師用マニュアルは用意せず、小冊子を基に作成したパワーポイントの講義用スライドを用いて講義をする形にまとまった。完成した講義資料は会員宛にメール及び郵送にて配布した。

2. 委員会の構成

委員長 重野 巨樹（霧島）
副委員長 木藤 貴文（鹿児島）
委員 大坪 恵美（鹿児島）、中村 美江子（鹿児島）、
野間 奈央子（鹿児島）、濱川 真美（鹿児島）、松元 奈緒美（鹿児島）
山本 豪太（川内）、天達 周二（霧島）、田代 啓太（大隅）

3. 委員会の開催

（いずれもZoomを用いたWeb会議）

第1回 令和2年6月17日（水）18時00分～20時00分

令和2年度事業計画について

第2回 令和2年8月6日(木) 18時00分～20時00分
高校生のための法律教育教室の講義資料改訂について

第3回 令和2年9月25日(金) 18時00分～20時00分
高校生のための消費者教育室の講義資料改訂について

第4回 令和2年12月2日(水) 18時00分～20時00分
高校生のための消費者教育室の講義資料改訂について、
小学生のための法律教室の実施検討について

第5回 令和3年3月5日(金) 18時00分～20時00分
令和2年度事業総括及び令和3年度事業計画案について

4. 法律教室実施

- (1) 令和3年1月14日(木)
南大隅町立神山小学校6年生
重野委員長, 田代委員
- (2) 令和3年2月17日(水)
鹿児島市立東桜島小学校5・6年生
中村委員, 野間委員, 天達委員
- (3) 令和3年2月18日(木)
薩摩川内市立平佐西小学校6年生
山本委員, 松元委員, 田中理事

5. 今後の予定と検討課題

【小学生のための法律教室】

現在使用している教材である「解釈のちから」は定着してきたように思う。新教材「相談のちから」があるが、こちらの利用も検討していきたい。

講義の最後にクイズ形式を取り入れた事例があったが、時間配分が課題である。

実施した学校の児童からアンケートを回収しているが、より充実した内容にするために学校の教員と協議するような機会を設けたい。

【高校生のための消費者教育教室の講義資料改訂】

養護学校向けの講義資料の作成を検討したいという意見があった。作成にあたっては、養護学校の教員との意見交換の場を設けるなどして進めていくこととしたい。

また、昨年度完成した講義資料のブラッシュアップのため、講義を担当した会員から意見や感想を収集したい。

鹿児島県司法書士会調停センター

センター長 日高 千博

1. センターの構成

調停センター長 日高 千博
同 事 務 長 内田 雅之
企 画 部 長 理 事 新丸 和博
企 画 部 理 事 田中 喜久

2. 運営委員会

委員長 内田 雅之
委 員 石橋 孝之（鹿児島），中間 智美（鹿児島），大塚 左文（霧島）

3. 申立等の状況

一昨年度設立した運営委員会を中心に，広報や調停員養成の方策等を検討した。
過年度に引き続き，申立事務手数料（10,000円＋消費税）のみ有料とし，
その他の手数料を無料とするキャンペーンを実施した。
昨年度は，4件の問い合わせがあり，そのうち1件の申立てを受理した。受理した事件については，相手方の応諾があり，調停を実施している。

- ① 令和2年度第1号 「業務委託代金に関する件」
調停人：加藤久佳，内田大介
調停継続中（令和3年3月31日現在）

相 談 事 業 部

相談事業部長理事 三角 悦久

(1) 総括

司法書士総合相談センターを運営し、固定の面談相談会・電話相談会や司法過疎地での巡回相談会に相談員を派遣した。また、自治体や他団体主催の相談会に相談員の派遣を行った。

しかしながら、昨年度はコロナ禍により、面談・電話相談会は大きく制限を受け、巡回相談会及び自治体や他団体主催の相談会については一部中止となった。その中で、相談員の安全に配慮しつつ、法的支援サービスの空白期間のないよう努めた。

また、例年実施している「相続問題無料相談会」は、初めて甑島の手打地区で開催し、「新型コロナウイルスに関する生活困りごと相談会」及び「全国一斉 司法書士による手続支援のための養育費相談会」を新たに実施した。

消費者問題については、対応策の意見交換や連携強化のため、例年行われている鹿児島県消費生活センター及び鹿児島市消費生活センターとの情報交換を、文書による情報交換会として実施した。

(2) 消費者問題対策委員会

① 構成委員

委員長 岩崎 憲司（鹿児島）

委員 中村 美江子（鹿児島）、田中 栄一郎（鹿児島）、
石塚 健太（鹿児島）、内木場 崇（霧島）、川畑 俊達（霧島）、
南竹 龍一（川内）、下野 太志（大隅）、本庄 宏（大隅）、
杉木 悠太（鹿屋）

② 委員会の開催

- ・令和2年7月15日（水）18時30分～20時30分
Zoomを用いたWeb会議
議 題：令和2年度事業計画等について
- ・令和2年9月17日（木）18時30分～20時00分
Zoomを用いたWeb会議
議 題：各事業内容の具体的な検討
- ・令和3年3月9日（火）18時30分～20時00分
Zoomを用いたWeb会議
議 題：令和2年度の事業総括と次年度の事業計画等

(3) 鹿児島県司法書士会総合相談センター

センター運営の相談会として、下記のとおり開催した。

令和2年度年間相談件数総合計775件

- ① 鹿児島市固定面談相談会（実施場所：司調センター，毎月第3土曜日）
相談回数：合計8回　相談員延：16名　相談件数：合計26件

鹿児島市固定電話相談会（実施場所：司調センター，毎週月曜日・水曜日）
相談回数：合計95回　相談員延：95名　相談件数：合計341件

- ② 大隅地区司法書士法律相談センター
（実施場所：志布志市役所本所〔第1火曜日〕，志布志支所〔第3火曜日〕，
面談相談）
相談回数：合計12回　相談員延：24名　相談件数：合計38件

- ③ 巡回相談会（面談相談）

（第1回）

日　　時：令和2年12月5日（土）10時00分～16時00分

場　　所：内之浦銀河アリーナ

（肝属郡肝付町南方289番地）

相　談　員：石塚健太，杉木悠太，壺崎健一

相談件数：1件

（第2回）

日　　時：令和3年1月23日（土）10時00分～16時00分

場　　所：栗野中央公民館

（始良郡湧水町米永433番地1）

相　談　員：宮田康浩，内木場崇，川畑俊達（霧島）

※ 自治体からの要請により中止

- ④ 新型コロナウイルスに関する生活困りごと相談会

日　　時：令和2年5月30日（土）10時00～16時00分

場　　所：司調センター3階会議室

形　　態：電話相談

相　談　員：三角悦久，岩崎憲司，石塚健太，永田健吾，川畑俊達

相談件数：5件

- ⑤ 各種団体等への相談員や人員の派遣又は推薦

・ 借金・債務整理に関する無料法律相談会

主　　催：鹿児島県多重債務・ヤミ金融等対策協議会

（第1回）

日　　時：令和2年11月12日（木）13時00分～16時00分

場　　所：奄美市 奄美文化センター

派遣会員：里村紀幸

（第2回）

日　　時：令和2年11月25日（水）13時00分～16時00分

場 所：鹿児島市 鹿児島県民交流センター

派遣会員：三角悦久

(第3回)

日 時：令和2年12月8日(火) 18時00分～21時00分

場 所：鹿児島市 鹿児島県民交流センター

派遣会員：岩崎憲司

(第4回)

日 時：令和3年1月26日(火) 13時00分～16時00分

場 所：鹿児島市 かがしま県民交流センター

派遣会員：有村洋孝

- ・ 専門家による住まいと建築なんでも相談

主 催：鹿児島県

日 時：令和2年10月17日(土) 10時00分～17時00分

令和2年10月18日(日) 10時00分～16時00分

場 所：鹿児島市 かがしま県民交流センター

派遣会員：岩崎憲司，川畑俊達，田中栄一郎，石塚健太

- ・ 東串良町心配ごと相談所

主 催：東串良町社会福祉協議会

日 時：令和2年9月3日(木) 9時00分～12時00分

場 所：肝属郡東串良町 東串良町高齢者福祉センター

派遣会員：杉木悠太

- ・ 多重債務相談窓口周知街頭キャンペーン及びヤミ金融のはり紙撤去活動

主 催：鹿児島県県多重債務・ヤミ金融等対策協議会

日 時：令和2年12月17日(木) 14時00分～16時00分

場 所：鹿児島中央駅東口駅前広場・同駅周辺

派遣会員：田中栄一郎，牧瀬大二郎

⑥ 各会員事務所での相談(事務局から紹介) 相談件数：合計296件

※ 相談件数の変遷(資料)

● 相談経路の変遷 (件)

	総合計	鹿児島 面談	鹿児島 電話	大隅	南大隅	甑島	巡回	事務局 (紹介)
R2年度	775	26	341	38	42	31	1	296
31年度	848	64	413	66	69	41	7	188
30年度	889	120	352	70	110	25	23	189

● 相談内容の変遷 (件)

	登記 ・供託	多重 債務	一般 民事	後見 ・家事	苦情等	その他
R 2 年度	395	47	125	174	0	34
3 1 年度	358	62	128	261	0	39
3 0 年度	365	69	129	264	1	61

(4) 日司連事業・九州ブロック事業への参画

- ① 南大隅地区司法書士法律相談センター（毎週月曜日） 面談相談
相談回数：合計 39 回 相談員延：41 名 相談件数：合計 42 件
- ② 甑島定例相談会（毎月第 4 土曜日） 面談相談
相談回数：合計 7 回 相談員 7 名 相談件数：合計 20 件
- ③ 相続問題無料相談会
日 時：令和 2 年 11 月 14 日（土）13 時 00 分～17 時 00 分
令和 2 年 11 月 15 日（日）9 時 00 分～14 時 00 分
場 所：手打地区コミュニティーセンター
相 談 員：三角悦久，南竹龍一，堂免公大，川畑俊達
相談件数：11 件
- ④ 全国一斉 司法書士による手続支援のための養育費相談会
日 時：令和 2 年 9 月 12 日（土）10 時 00 分～16 時 00 分
場 所：司調センター 1 階相談室
相 談 員：三角悦久，岩崎憲司，石塚健太，杉木悠太
相談件数：2 件

(5) 消費生活センターとの情報交換会

- ① 鹿児島市消費生活センターとの情報交換会（文書による情報交換）
主 催：本会，鹿児島市消費生活センター
内 容：本会活動報告，各団体の相談体制や相談数，相談内容等の報告，
各団体の消費者問題や消費者教育活動に対する取り組み状況の報告，
近年の消費者被害の傾向や具体的な相談事例の情報交換
- ② 鹿児島県消費生活センターとの情報交換会（文書による情報交換）
主 催：本会，鹿児島県消費生活センター
内 容：本会活動報告，各団体の相談体制や相談数，相談内容等の報告，
各団体の消費者問題や消費者教育活動に対する取り組み状況の報告，
近年の消費者被害の傾向や具体的な相談事例の情報交換

消費者問題対策委員会

委員長 岩崎 憲司

1. 総括

委員会事業として、司法書士総合相談センターの運営、巡回相談会の開催、各種相談会への相談員の派遣を行った。

また、鹿児島市消費生活センター及び鹿児島県消費生活センターとの情報交換会については、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、文書による開催とし、消費者問題の現状や対応等を意見交換し、連携の強化を図った。

2. 事業報告

(1) 司法書士総合相談センターの運営

① 司調センターにおける固定相談会（鹿児島市）

毎週月・水曜日及び毎月第3土曜日に行われる相談会の担当者の割当てを行った。

② 大隅地区司法書士法律相談センターの運営（志布志市役所・志布志支所）

毎月第1火曜日及び毎週第3火曜日に行われる相談会の担当者の割当てを行った。

③ 南大隅地区司法書士法律相談センター（肝属郡錦江町）

毎週月曜日に行われる相談会の担当者の割当てを行った。

④ 新型コロナウイルスに関する生活困りごと相談会

令和2年5月30日（土）、新型コロナウイルスの影響による労働問題、消費者問題等、市民が抱える問題解決を図るため電話相談会を開催した。合計5件の相談が寄せられた。

⑤ 巡回相談会

相談会の開催検討地の市町村の担当者と相談会開催のニーズの聞き取りや日程の調整を行い、昨年度は、令和2年12月5日（土）、肝属郡肝付町にて開催した。

なお、湧水町での開催も予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。

⑥ 定例相談会（甑島）

毎月第4土曜日に開催される相談会の担当者の割当てを行った。

⑦ 各種団体への相談員や人員の派遣又は推薦

各種団体から依頼される相談員等の派遣に対して、当委員会の委員を中心に相談員等の派遣を行った。

⑧ 公民館の消費者安全安心教室等への講師派遣

鴨池公民館から鹿児島市が実施する消費者安全安心教室の講師派遣依頼があり、当委員会の委員を講師として派遣した。

(2) 相続問題無料相談会の開催

令和2年11月14日（土）、令和2年11月15日（日）の2日間において、薩摩川内市下甑町手打において開催した。中甑と下甑をつなぐ橋の開通もあり、中甑地区・下甑地区の官公庁、金融機関、飲食店、商工会議所等島内の主要施設へのチラシの備置きを行い、合計8名の相談者が訪れ、相談、贈与、縁組に関する相談が寄せられた。

広 報 部

広報部長理事 福田 英人

(1) 総括

新型コロナウイルス感染症の影響により講師派遣等の事業が影響を受ける中、「法の日」の相談会、無料成年後見相談会を例年通り開催することができた。

司法書士の業務内容等の市民に役立つ情報を新聞やホームページへの掲載、会報の発行などにより制度の広報を行った。

「法の日」相談会の実施や消費者教育教室の開催、会報発行の際の取材など、各事業の色々な場面において新しい生活様式への対応を迫られたが、1つの対応策を示すことができたと考える。

(2) 司法書士制度の広報

① 会報の発行

総会特集号と新年号の会報を2回発行した。

総会特集号では本会及び各支部の総会の模様並びに鹿児島県司法書士政治連盟などの関連団体の報告を掲載するほか、支部からの報告として霧島支部が霧島市と締結した空き家対策協定の模様を紹介した。

新年号では各関係機関の年賀挨拶を掲載するとともに、コロナ禍における会務執行の模様を取り上げた。その中で、大島支部長への取材をWeb会議方式で行った。

一方で会報の在り方について検討し、対象を会員向けとすることを明確にしたうえでこれに沿った内容のリニューアルを検討した。

② ホームページの管理及び充実

一般用ページでは相談会等のスケジュールを掲載するとともに、後掲の「法の日」相談会等の事業についてはトップページのスライドにて掲示することでより一層の周知を図った。

会員専用ページでは、Web配信方式による研修の実施及び執行部だよりの電子化を受けて「研修会資料」の掲出や、データベースにおける各種の通達類や執行部だよりの掲載を行うにあたり、これらのリンク場所を見やすくする工夫を行った。業務相談室での情報交換も活発になされている。

その他、昨年7月27日から8月6日までの間、「司法書士の日」クイズキャンペーンとして、トップページに同キャンペーンのリンクバナーを設置し、メール会員にはその旨通知した。

前回の全面リニューアルから5年経過を迎えるに際し、令和3年度にデザインリニューアルを行うべく検討及び業者との折衝を行った。

③ 制度広報の充実

(ア) 10月1日の「法の日」にちなんだ無料法律・登記・税務相談

各支部において新型コロナウイルス感染症対策を施していただいたうえで、鹿

児島県土地家屋調査士会及び南九州税理士会鹿児島県連合会との共催により、県内の16箇所に相談所を開設して実施した。

相談者200名から延べ247件（前回205件）の相談を受けた。

相談内容としては相続を含む登記手続が164件と7割ほどで、成年後見等の家事事件35件と合わせると、この2分野で198件に上る結果となった。

認知経路についてアンケートをとったところ、新聞49名、自治体広報誌が104名と、この2つの媒体で4分の3強を占める結果となった。

(イ) 無料成年後見相談会

日司連の「高齢者・障害者のための成年後見相談会」の一環として、リーガルサポート鹿児島支部との共催により、鹿児島市勤労者交流センター（よかセンター）にて「法の日無料法律・登記・税務相談」に併設して開催し、11件（前回15件）の相談を受けた。

(ウ) 月報司法書士への寄稿

日司連発行の『月報司法書士』の不定期コーナー「単位会だより」に掲載すべく、「離島や司法過疎地を多く抱える鹿児島ならではの取り組み」と題して平成31年度に作成した紹介記事が、令和2年5月号に掲載された。

(エ) アクセスブック・リーフレット等の配布

『司法書士のことがわかる本』などのアクセスブック・リーフレットを、各種相談会や講師派遣会員の要望に応じて適宜配布を行った。

(オ) メディア展開

南日本新聞のテレビ欄の広告枠を利用して、次の見出しの広告を月1回掲載し司法書士会の活動全般の広報をした。

- ・相続登記はお済みですか
- ・成年後見制度
- ・「法の日」相談会，相続登記相談会
- ・高校生のための消費者教育教室

前掲の「法の日」相談会については、マスコミ各社に事前の告知を行ったところ、南日本新聞紙上にて告知の記事が掲載された。

(3) 法教育活動の実施（講師派遣）

① 高校生のための消費者教育教室の開催

本年1月20日から3月1日までの間、各支部会員の協力のもと県下26校（前回34校、養護学校2校を含む。）の高校に講師を派遣し、2,432名（前回4,422名）の高校生に対し講義を行った。

新型コロナウイルス感染症対策としてWeb配信方式やDVDによる講義が可能である旨の呼びかけを行ったところ、Web配信方式による実施が1校、講義DVDの配布による実施が2校であった。

法教育推進委員会の全面的協力を得て講義資料や配布冊子を一新し、実施各校に

配布したところ概ね好評であった。

② 市民講座等への講師の派遣

例年行われている本事業については新型コロナウイルス感染症の影響により、下記の1件のみにとどまった。

- ・鹿児島県社会福祉協議会・被保護世帯法律問題研修「不動産権利登記について」

広報委員会

委員長 益崎 広樹

1. 総括

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響があった中、例年通り会報誌「司法書士かごしま」を発行した。

その一方で、会報の対外的広報効果について再考する必要性を感じたこと及び前回のホームページリニューアルからまもなく5年を迎えることから、これらのリニューアルについて各々部会を設け検討を行い、その結果については提案書として理事会に提出した。

原則として会議をWebによることとした結果、遠方の会員もいる中で全体会議・部会あわせて合計11回もの会議を開催することができた。

2. 委員会の構成

委員長 益崎 広樹（霧島）

委員 水俣 修一（鹿児島）、竹之下 真哉（鹿児島）、中間 智美（鹿児島）、
佐藤 優希（鹿児島）、坂東島 梨香（鹿児島）、堂免 公大（川内）、
小池 信一（霧島）、松元 修二（大隅）

3. 事業報告

（1）会報「司法書士かごしま」の総会特集号と新年号の発行

総会特集号では、委員会だよりとして、総合研究委員会の紹介を行った。また、霧島支部が霧島市と空き家対策協定を締結したため、霧島支部長による協定締結の報告を掲載した。

新年号では、例年の企画として年男・年女の会員アンケートを実施し、いただいた回答を掲載したほか、特集「コロナ禍における会務執行」として、「法の日」相談会における新型コロナウイルス感染症対策の模様やWeb会議を利用した各委員会の活動及び集合研修会の開催について紹介した。

とりわけ集合研修会の開催については研修部長と大島支部長を交えたWeb座談会を行うことができ、Webならではの可能性を感じた。今後もWebを活用した取材を活用することで様々な方の声を会報にて紹介していきたい。

（2）会報リニューアルの検討「会報検討班」

現在年2回発行している会報「司法書士かごしま」について、会報の発行目的や対象が明確ではないと感じられたため、発行目的や内容などについて見直すべく検討を行った。

事務局に保管してある他県会の会報・広報誌を調査したところ、ほとんどの会報が本会と同じような対内向けの内容だったことから、本会としても会報を「会員向けの情報発信・情報共有手段」として明確に位置づけ、これに沿った内容へのリニューアルを行うこととした。これに伴い、配布先も原則として本会の会員のみとすることとした。

対外的な広報手段としては、現在ホームページのリニューアルも検討しているので、

ホームページを活用して対外的な情報発信の充実を図り、さらには制度広報のフリーペーパーを作成・配布することも検討していきたいと考えている。

(3) ホームページリニューアルの検討「HP検討班」

現在のホームページについて、まずは各ページの閲覧データの集計を確認したところ、閲覧頻度とページの階層が比例せず、探したい情報を見つけにくい構成となっていることがわかった。また利用者数が少ないページがトップページに配置されている例も散見された。会員専用ページについても同様で、よく利用する研修会資料のページが見つけにくい、データベースの検索が使いにくいなどの問題点が判明した。

以上の問題点を改善すべく、HP検討班でまとめたリニューアル要望案を現在ホームページの保守契約をしているフォーエバー社に提出し、リニューアルの提案書を依頼したところ、コンテンツの内容を改変することなくデザイン変更及び機能拡張を行う旨の提案を受けた。

HP検討班としては、フォーエバー社よりいただいた提案書を基に一般用ページ、会員専用ページともにそれぞれに分かりやすく、見やすくすることを目的とした、ホームページのリニューアルを行いたいと考えている。

4. 委員会の開催

(第4回のみ司調センターに集合、ほかは全てZoomを用いたWeb会議)

第1回 令和2年6月9日(火) 18時10分～20時05分

(全体会議)

会報総会特集号の発行スケジュール決定及び内容の検討、

会報とホームページのリニューアルについて取り組み方の検討

第2回 令和2年7月21日(火) 18時00分～20時30分

(HP検討班会議)

ホームページリニューアルの要望事項をリストアップ、

他県会ホームページの研究について担当振り分け

第3回 令和2年8月25日(火) 18時00分～19時05分

(会報検討班会議)

会報の今後について意見集約、他県会の会報研究について担当振り分け

第4回 令和2年9月24日(木) 18時40分～20時30分

(会報検討班会議)

他県会の会報研究について報告、今後の方針について意見集約

第5回 令和2年10月14日(水) 18時00分～19時30分

(全体会議)

会報新年号の発行スケジュール決定及び内容の検討、

各班より現状報告及び意見交換

- 第6回 令和2年11月5日（木）18時00分～19時30分
（会報検討班会議）
会報リニューアルの方針決定，提案書作成に向けて担当振り分け
- 第7回 令和2年11月12日（木）18時00分～20時00分
（HP検討班会議）
フォーエバー社との打ち合わせ報告，検討課題について意見集約
- 第8回 令和2年11月26日（木）18時00分～19時50分
（会報検討班会議）
提案書について決定，配布先について再検討，
対外的広報手段（フリーペーパー）について検討
- 第9回 令和3年1月25日（月）18時00分～20時00分
（HP検討班会議）
フォーエバー社からの提案書について説明，理事会へ提案後の報告，
リニューアル作業の具体的内容について検討
- 第10回 令和3年2月16日（火）18時30分～20時30分
（会報検討班会議）
理事会へ提案後の報告，リニューアル作業の具体的内容について検討
- 第11回 令和3年3月11日（木）18時00分～20時00分
（全体会議）
各班より報告，今年度発行の会報について検証，
次年度に向けて委員会運営・スケジュール等の意見集約

その他，定期的に開催する委員会だけでは時間の制限もあったことから，協議がまとまらなかった内容については，随時ミーリングリストや電話にて意見交換を行い，事業を遂行した。

令和2年度 「法の日」 無料法律・登記・税務相談 日程・会場一覧

支部名	日 付	会 場	時 間
鹿児島	10月 3日(土)	鹿児島市勤労者交流センター(よかセンター) 第1会議室 鹿児島市中央町10番地 キャンセビル7階 ☎099-285-0003	10時00分~16時00分
	10月 3日(土)	日置市中央公民館 日置市伊集院町郡一丁目100番地 ☎099-273-1919	10時00分~16時00分
南 薩	10月 3日(土)	コミュニティセンター 愉徒里館 指宿市開聞十町2618番地12 ☎0993-32-5566	10時00分~16時00分
	10月 3日(土)	コミュニティセンター川辺文化会館 南九州市川辺町平山2890番地1 ☎0993-56-5404	10時00分~16時00分
川 内	10月 1日(木)	薩摩川内市中央公民館 2階第1研修室 薩摩川内市大小路町14番5号 ☎0996-22-7251	10時00分~16時00分
	10月 3日(土)	宮之城ひまわり館 薩摩郡さつま町宮之城屋地2117番地1 ☎0996-52-1123	10時00分~16時00分
	10月 1日(木)	いちき串木野市中央公民館 1階研修室 いちき串木野市昭和通133番地1 ☎0996-33-5655	10時00分~16時00分
出 水	10月 3日(土)	阿久根市民交流センター(風テラス阿久根) 阿久根市塩鶴町二丁目2番地 ☎0996-72-1051	10時00分~16時00分
霧 島	10月 3日(土)	霧島市国分公民館3階(シビックセンター内) 霧島市国分中央三丁目45番1号 ☎0995-64-0920	10時00分~16時00分
	10月 3日(土)	始良市始良公民館2階 始良市西餅田589番地 ☎0995-66-2044	10時00分~16時00分
	10月 3日(土)	大口ふれあいセンター 伊佐市大口里2845番地2 ☎0995-22-1613	10時00分~16時00分
大 隅	10月 1日(木)	財部中央公民館 曾於市財部町南俣460番地1 ☎0986-72-1111	10時00分~16時00分
	10月 1日(木)	志布志市役所本庁 志布志市有明町野井倉1756番地 ☎099-474-1111	10時00分~16時00分
鹿 屋	10月10日(土)	リナシティかのや 2F アトリエ絵画室 鹿屋市大手町1番1号 ☎0994-35-1001	10時00分~16時00分
熊 毛	10月 3日(土)	中種子町中央公民館 熊毛郡中種子町野間5186番地 ☎0997-27-1111	10時00分~15時00分
大 島	10月 3日(土)	奄美市笠利農村環境改善センター 奄美市笠利町中金久141番地 ☎0997-63-1111	10時00分~16時00分

令和2年度「高校生のための消費者教育教室」実施表

No.	高 校 名	支 部	実施希望日	希望時間	人数	講 師	同 行
1	県立南薩養護学校 高等部	南 薩	2021年1月20日	13:25～14:10	24	鎌田 哲也	
2	県立武岡台高等学校	鹿児島	2021年1月27日	11:45～12:45	60	谷川 俊博	牧瀬 大二郎
3	県立指宿高等学校	南 薩	2021年1月28日	9:40～10:25	30	梅垣 晃一	
4	県立伊佐農林高等学校	霧 島	2021年2月2日	9:40～10:30	53	天達 周二	
5	県立額娃高等学校	南 薩	2021年2月3日	8:55～9:45	48	森迫 直子	
6	県立古仁屋高等学校	大 島	2021年2月3日	10:00～11:00	25	辻 勝則	
7	県立志布志高等学校	大 隅	2021年2月5日	9:00～9:50	112	本庄 宏	
8	県立明桜館高等学校	鹿児島	2021年2月5日	10:55～11:45	187	三木 浩輔	古川 真二
9	県立川内商工高等学校	川 内	2021年2月8日	9:55～10:45	259	堂免 公大	
10	県立曾於高等学校	大 隅	2021年2月9日	8:50～9:40	140	田中英 修	
11	県立市来農芸高等学校	川 内	2021年2月9日	9:00～9:50	53	丸田 賢次	
12	樟南第二高等学校	大 島	2021年2月9日	9:45～10:35	100	DVD(濱川真美)	
13	県立隼人工業高等学校	霧 島	2021年2月10日	10:05～10:55	125	川畑 俊達	
14	県立串良商業高等学校	鹿 屋	2021年2月10日	9:10～10:00	69	原田 理恵	
15	県立蒲生高等学校	霧 島	2021年2月12日	8:55～9:45	80	益崎 広樹	
16	県立出水高等学校	出 水	2021年2月12日	9:00～9:50	130	児島 亮介	
17	県立徳之島高等学校	大 島	2021年2月16日	8:55～9:45	90	Web配信(新丸和博)	
18	県立鶴翔高等学校	出 水	2021年2月16日	9:10～10:00	100	中牟禮 要	
19	県立指宿養護学校 高等部	南 薩	2021年2月16日	10:30～11:20	27	牧口 飛鳥	
20	県立種子島中央高等学校	熊 毛	2021年2月17日	9:50～10:40	94	中久保 正晃	
21	出水中央高等学校	出 水	2021年2月17日	13:40～14:30	102	東郷 英亮	
22	尚志館高等学校	大 隅	2021年2月18日	9:45～10:35	190	田代 啓太	
23	県立薩南工業高等学校	南 薩	2021年2月18日	9:50～10:40	112	DVD(濱川真美)	
24	鹿児島学園 龍桜高等学校	霧 島	2021年2月22日	11:40～12:25	134	野間 修二	
25	県立屋久島高等学校	熊 毛	2021年2月26日	9:55～10:45	72	酒井 英昭	
26	大口明光学園高等学校	霧 島	2021年3月1日	13:50～14:35	16	大塚 左文	
					2432		

研 修 部

研修部長理事 内田 雅之

総括

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による全国的な緊急事態宣言の発出、鹿児島県内でのクラスターの発生など集合方式の研修会を開催することが困難な状況にあったため、第1回集合研修会を中止したうえで、第2回集合研修会以降の研修会は全てZ o o mウェビナーを用いたW e b 配信方式研修として実施した。また、第2回集合研修会以降、W e b 配信方式研修を受講できない会員を対象に、人数制限等の感染症対策を行ったうえで、司調センター又は鹿児島県青少年会館において研修会を受講できる環境を整えたり、支部においてW e b 配信を受信できる集合会場を設置していただく方法を導入したりした。

ブロック別研修会については、例年は各ブロックにおいて集合方式の研修会を開催しているが、昨年度は、各ブロックに意向確認のうえ、W e b 配信方式（2回。1回目は鹿児島支部において、2回目は司調センターにおいて集合方式研修を併用）により実施し、熊毛支部において集合方式の研修会を実施した。

その他、昨年度計画、実施した各種研修会の詳細は、次のとおりである。

1. 各種研修会等

(1) 全会員を対象とした研修

① 集合研修会（人数を制限した集合方式とW e b 配信方式の併用により実施）

昨年8月、10月、本年1月及び2月に実施した。詳細は令和2年度単位制研修会一覧表に掲載。

第1回：中止

第2回：「会務報告」

「渉外登記の実務」

第3回：「法務局における遺言書の保管等に関する法律の解説」

「時効取得、共有物分割など裁判手続き活用した登記実務～所有権の時効取得の事例を中心に～」

第4回：「配偶者居住権について」

「政府の進めるI T戦略と司法書士業務に与える影響」

※本研修会は、九州ブロックの各単位会会員も受講できるよう公開した。

第5回：「会務報告」

「外国人の法的支援」

② W e b 研修会（W e b 配信方式により実施）

平日の夕方にW e b 配信方式のみによる研修会を実施した。

- ・養育費相談会事前研修会 : 「養育費に関する実務」
- ・商業登記規則の改正に関する臨時研修会 : 「商業登記規則の改正について～令和3年2月15日施行部分を中心に～」

③ ブロック別研修会（3回）

「会務報告」

「外国人が関わる商業登記の諸問題」

「商業登記倫理～商業登記における本人確認・意思確認～」

「改正会社法・商業登記法～脱ハンコ・ペーパーレスへの布石 e. t. c. ～」

③ 日司連同時配信研修

研修受講機会の拡充を図るため、昨年12月に実施した。

(2) 特定の会員を対象とした研修

① 年次制研修会

日司連から年次制研修会は開催しない旨の通知があったため、実施していない。

② 新人研修会

司法書士試験の合格発表が本年2月に延期されたため、実施していない。

③ 配属研修

平成31年度合格者1名の配属研修受講希望者に対して実施した。

④ 入会5年以内会員向け研修会

日司連から提供された新入会員研修プログラムに基づいて、「相続登記の実務」をテーマに、チューター4名，参加者11名（申込者15名）によるZoomミーティングを活用したグループディスカッション形式の研修会を開催した。

(3) その他の研修会

外部研修会への参加促進として、日司連や九州ブロック等の主催する研修会の情報を執行部だよりやメールを通じて会員へ提供した。

2. 支部研修等

各支部における開催状況と単位取得状況は、次頁以降に掲載している。

3. その他

Web配信方式研修の実施に伴い、研修会の紙資料の配付を取りやめ、全てPDFデータを日司連研修情報システム又は本会ホームページの会員専用ページからダウンロードする方式に変更した。

研修委員会

委員長 安田 健太郎

1 委員会の構成

委員長 安田 健太郎（鹿児島）

副委員長 高橋 仁美（鹿児島），原田 裕介（鹿児島）

委員 是枝 真紀（鹿児島），里之園 健（鹿児島），峠坂 洋昭（南薩），
浦崎 優菜（出水），西迫 正裕（霧島），朝長 優子（霧島）

2 総括

新型コロナウイルス感染症の影響を受け，第1回集合研修会は中止することとなり，これまで行ってきた集合方式の研修方法を変更せざるを得ず，Zoomを用いたWeb配信方式による研修を取り入れ，また，ペーパーレス化に伴い，研修資料を会員がダウンロードする方法に変更した。

研修方法の大幅な変更となったが，会員の協力のおかげで各研修の参加人数では，例年の参加人数を大きく上回る会員に参加いただき，感染対策をしたうえで，最新の情報及び研修機会の提供を果たすことができたと考える。

Web配信方式へと変更の過程で単位認定の要件を精査していく必要があるとともに，撮影配信機材の不備などがあり，機材設置方法や機材の買い換えなど，今後とも検討が必要である。

3 研修会の開催

研修会の内容については，登記，裁判，法改正等，テーマに偏りのないよう配慮しながら決定し，開催日程についても平日夕方に短時間の研修も開催した。

詳細については，研修部事業報告記載のとおりである。

4 委員会の開催

委員会を計6回開催し，研修テーマ及び講師の選定等の企画に関する議論を行ったほか，研修会開催の是非や研修方法の変更，研修制度のあり方や改善点についても検討を行った。

第1回	令和2年4月24日（月）	18時30分～21時00分
第2回	令和2年6月18日（木）	18時30分～20時30分
第3回	令和2年7月15日（水）	18時30分～21時15分
第4回	令和2年7月28日（火）	18時00分～20時35分
第5回	令和2年10月5日（月）	18時00分～20時00分
第6回	令和3年3月31日（水）	18時30分～20時07分

令和2年度単位制研修会一覧表

本会

日付	研修会名	会場	時間	単位数	講師(×2単位);敬称略	参加人数	講義内容
	第1回集合研修会(中止)						
8月29日	第2回集合研修会	ZOOMによるWEB配信及び 司調センター他	13:00~17:00	4 (倫 0.5)	日高千博会長 司法書士日高健一氏(沖縄会) 司法書士浦崎直久氏(沖縄会)	165 167	会務報告 涉外登記の実務
9月4日	養育費相談会事前研修会	ZOOMによるWEB配信	18:00~20:00	2	司法書士恒松史帆氏(福岡会)	33	養育費に関する実務
10月24日	第3回集合研修会	ZOOMによるWEB配信及び 鹿児島県青少年会館	13:00~17:00	4 (倫 2.0)	司法書士内藤卓氏(DVD) 梅垣晃一会員	158 155	法務局における遺言書の保管等に関する法律の解説 時効取得、共有物分割など裁判手続き活用した登記実務 ～所有権の時効取得の事例を中心に～
11月7日	ブロック別研修会(鹿児島・南薩)	鹿児島中央ビルディング	13:00~17:00	4 (倫 2.0)	日高千博会長 藺田貴充会員 丸目晃裕会員 原田裕介会員	18	第1講 会務報告 第2講 研修会
11月7日	ブロック別研修会(大島) ※鹿児島会場から同時配信	奄美サンプラザホテル	13:00~17:00	4 (倫 2.0)		5	第1部「外国人が関わる商業登記の諸問題」 第2部「商業登記倫理」 ～商業登記における本人確認・意思確認～ 第3部「改正会社法・商業登記法」 ～脱ハンコ・ペーパーレスへの布石e. t. c. ～
11月7日	ブロック別研修会 (ZOOM配信1回目) ※鹿児島会場から同時配信	ZOOMによるWEB配信	13:00~17:00	4 (倫 2.0)		99	
11月21日	ブロック別研修会(熊本)	ホテル ニュー種子島	13:00~17:00	4 (倫 2.0)	日高千博会長 藺田貴充会員 山田幹哉会員 三木浩輔会員	10	
11月28日	ブロック別研修会 (ZOOM配信2回目)	ZOOMによるWEB配信	13:00~17:00	4 (倫 2.0)	日高千博会長 藺田貴充会員 松元奈緒美会員 原田裕介会員	46	
12月5日	日司連同時配信研修	司調センター3階会議室	13:00~17:45	4	大谷太氏(法務省民事局参事官) 司法書士工藤克彦氏(大分会) 司法書士齋藤毅氏(静岡会)	6	第1講:基調講演 ～財産管理制度について～ 第2講:現在の財産管理制度について ～現行制度がはらむ問題点～ 第3講:新たな財産管理制度の概要について ～法制審議会民法・不動産登記法務会資料から～
1月23日	第4回集合研修会	ZOOMによるWEB配信及び 青少年会館他	13:00~17:00	4 (倫 2.0)	司法書士小関弾氏(山形会) 司法書士小澤吉徳氏(連合会副会長)	153 146	配偶者居住権について 政府の進めるIT戦略と司法書士業務に与える影響
2月13日	第5回集合研修会	ZOOMによるWEB配信 及び青少年会館他	13:00~17:00	4 (倫 0.5)	日高千博会長 司法書士文元貴弘氏(神奈川会)	91 92	会務報告 外国人の法的支援
3月13日	入会5年以内会員向け研修会	ZOOMによるWEB配信	13:00~17:00	4	直井圭介会員 竹之下真哉会員 中村祐貴会員 森邦也会員	15	相続登記の実務
2月26日	商業登記規則の改正に関する臨時研修会	ZOOMによるWEB配信	18:00~19:30	1.5 (倫 1.5)	鹿児島地方法務局法人登記部門 首席登記官 仲宏氏	126	「商業登記規則の改正について ～令和3年2月15日施行部分を中心に～」

令和2年度単位制研修会一覧表

支部

日付	研修会名	会 場	時間	単位数	講師（×2単位）：敬称略	参加人数	講 義 内 容
9月26日	大隅支部研修会	高千穂地区公民館	14:30～16:00	1.5	司法書士内藤卓氏 (DVD) <small>(日司連遺言書の保管制度への対応プロジェクトチーム座長)</small>	10	法務局における遺言書の保管等に関する法律について
11月7日	大島支部研修会	奄美サンプラザホテル	10:00～12:00	2	弁理士高見良貴氏	6	商標法の基礎知識及び事例検討
12月13日	第2回鹿児島支部研修会	①鹿児島県老人福祉会館 ②ZOOMによるWEB配信	13:00～17:00	4	司法書士中村勸氏（埼玉会）	50	第1講 反社会的勢力の現状と司法書士
					税理士堀ノ内康丈氏	51	第2講 法人設立・経営に関する税金の基礎知識
2月6日	第3回鹿児島支部研修会	①鹿児島中央ビルディング ②ZOOMによるWEB配信	13:00～17:00	4	司法書士竹之下真哉氏（鹿児島会）	68	自己破産と個人民事再生の実務
2月27日	霧島支部研修会	霧島市総合福祉センター	13:00～17:00	4	司法書士中村直康氏（鹿児島会）	15	債務整理についてー自己破産手続を中心にー

災 害 対 策 室

会長兼災害対策室長 日高 千博

(1) 緊急時連絡先名簿の作成

災害発生時等の緊急時に迅速に会員の安否及び被災状況の確認を行うことができるよう、災害対策室は、鹿児島県司法書士会災害対策規則に基づいて、緊急時連絡先名簿取扱要領を定めている。同取扱要領を実施するため、ブロック別研修会における会務報告を通じて会員に緊急時連絡先の提出を求めた。本年4月1日現在で49.4%の会員が緊急時連絡先の提出を完了している。引き続き、全会員からの提出を求めていく。

(2) 自治体との連携等

平成31年1月11日に鹿児島市との間で締結した大規模災害時における相談業務に関する協定に基づく協力業務の円滑な実施のため、相互の連絡体制について情報交換を行うとともに、鹿児島市主催の「鹿児島市における災害時の協力協定団体等意見交換会」に本会から2名がWeb会議方式により出席して情報提供を受けた。

(3) 災害情報の収集等

昨年度においては、災害対策本部を設置することはなかった。